

浦城女子が九州V

小学生ハンド
九州親善大会



ハンドボールの第39回九州小学生親善大会は14日、

大分県のべつぷアリーナで

男女の決勝を行い、県勢は

女子の浦城が14-13で下郡

(大分)を破り、頂点に立

った。神森は準々決勝で下

郡に9-15で敗れた。

県勢男子はいずれも準決

勝で浦城が6-13と春吉

(福岡)に、神森は11-13

で下郡に敗れた。

【男子】

▽準々決勝

浦城 17-12 博多(福岡

2位)

神森 21-18 霧島(鹿児

島1位)

▽準決勝

春吉(福岡1位) 13-7 5 浦城

6-1 6 浦城

下郡(大分1位) 13-7 6 11 神森

▽準々決勝

下郡(大分1位) 15-9 神森

浦城 16-7 小島(長崎2位)

▽準決勝

浦城 17-10 2 宇土(熊本1位)

▽決勝

浦城 14-10 7 13 下郡

残り30秒で勝ち越し弾

エース・野底

○：昨年の全国小学生大会で優勝した浦城は一進一退の試合展開の中、後半30秒でエース・野底桃伽が冷静に勝ち越しシュートを決め、14-13の僅差で下郡(大分)に勝利した。

前半は野底を中心に攻撃

を組み立て、右サイドの又吉叶らがシュートを決めた。4-2守備からパスカットし、速攻が決まって10-7で折り返す。

後半はポジジョンを入れ替え、攻撃パターンを変えたが得点に結びつかず、残り3分で追いつかれた。互いに1点ずつ加えて迎えた残り30秒。野底は自らの失

策で相手に渡ったボールをパスカットし、相手GKの位置を確認し、ゴール右上に決めた。

現在のメンバーで大きな大会は最後だ。6年生の野底は「優勝したうれしさもあるが、さみしさもあった」と明かす。それでも「後輩には全国2連覇してほしい」と思いを託した。